

かめやま KAMEYAMA 市議会だより

第11号

平成19年1月1日

発行・三重県亀山市議会

編集・市議会編集委員会

三重県亀山市本丸町577

☎(0595)84-5059

ホームページ

<http://www.city.kameyama.mie.jp/gikai/>

年頭のあいさつ

分権時代にふさわしい

議会をめざして



議長 葛西 豊
副議長 大井 捷夫



副議長 大井 捷夫



議長 葛西 豊

市民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に対しまして、温かいご指導とご協力を賜わり、心より感謝を申し上げます。私どもは、昨年十一月十四

日の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の要職に就任することになりました。誠に身に余る光栄であります。もとより浅学非才ではありますが、地方自治の伸展と皆様の福祉の増進を目指して、懸命の努力を傾注する所存であります。さて、現在、当市には二つの大きなテーマがあると考えています。一つは、旧亀山市と旧関町の皆さんが、「合併して良かった」と言える、真に一体となった新しい亀山市を目指して、着実な歩みを続けていくこと。もう一つは、液晶産業の誘致などにより市政が伸展する中、市民の皆さんが「住んで良かった」と心から言える新市の像をどのように描き、どう実現してい

くかということでありませう。そのため、市議会は執行機関から提案された議案を審議するのみでなく、議会からも積極的に施策の提案をし、市政のあり方を議論し合うなど、議会と執行機関とが車の両輪として、議会の本来の機能を果たすことが必要であると考えます。

このために、地方分権の時代にふさわしい地方議会のあり方を調査研究するとともに、議会改革に積極的に取り組んでまいりる所存であります。

新市の発展のため、どうか市民の皆様のご理解とご協力を賜わり、本年が皆様にとりまして実り多い年でありませうよう祈念いたしました。年頭のごあいさつと議長及び副議長就任のあいさつとさせていただきます。

議会選出監査委員
宮崎 勝郎



謹賀新年

亀山市議会（議席順）

福 沢 美由紀
森 美和子
鈴木 達夫
岡本 公秀
伊藤 彦太郎
前田 耕一
中村 嘉孝
坊野 洋昭
宮崎 勝郎
片岡 武典
宮村 和男
服部 孝規
小坂 直孝
松上 孝親
竹井 道孝
池田 依子
大井 捷夫
豊田 行夫
水野 雪男
葛西 雪男
櫻井 清蔵
森 淳之祐

◎議員の年賀状は自粛します。公職選挙法の規定により、市議会議員として市内の皆様へ年賀状を出すことは自粛します。皆様のご理解をお願いいたします。



第二回臨時会

平成十八年第二回臨時会は、十一月十四日に一日間の会期で開催され、議長及び副議長の選挙を行いました。その後、議会運営委員会委員と総務・教育民生・産業建設の各常任委員会委員を選任し、それぞれの委員会を開催して、正副委員長の互選を行いました。また、組合議会議員等についても選任しました。そして、議案等の提案理由の説明が行われ、議員の中から市長が選任する監査委員の選任について同意しました。各委員会委員等の構成は次のとおりです。

議会運営委員会(7人)

- 委員長 竹井道男
- 副委員長 宮村和典
- 委員 中村嘉孝
- 〃 坊野洋昭
- 〃 小坂直親
- 〃 豊田勝行
- 〃 水野雪男

議会運営委員会は、地方自治法に基づき、条例で置くことができると定められ、議会運営の円滑を期するために設置された委員会です。

- 一 委員会は、次に掲げる事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査します。
- 二 議会の運営に関する事項
- 三 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 三 議長の諮問に関する事項



豊田勝行 水野雪男 中村嘉孝
小坂直親 竹井道男 宮村和典 坊野洋昭

常任委員会

総務委員会(8人)

- 委員長 池田依子
- 副委員長 前田耕一
- 委員 鈴木達夫
- 〃 宮崎勝郎
- 〃 大井捷夫
- 〃 水野雪男
- 〃 葛西豊
- 〃 森淳之祐
- 〃 池田依子

総務委員会が所管する部署は、次のとおりです。
企画政策部、総務財政部、市民部、設計審査室、危機管理室、出納室、消防本部、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、監査委員、他の常任委員会の所管に属しないこと。



鈴木達夫 森淳之祐 水野雪男 宮崎勝郎
前田耕一 池田依子 葛西豊 大井捷夫

議会の主な動き

※十月※

- 2日 鈴鹿亀山地区広域連合議会定例会(鈴鹿市)
- 3日 議員全員協議会
- 4日 群馬県みどり市議会視察来庁(工業団地)
- 12日 三泗鈴亀農業共済事務組合議会定例会(菰野町)
- 20日 静岡県富士市議会視察来庁(企業誘致)
- 22日 市議会議員選挙
- 23日 当選証書付与式
- 24日 兵庫県淡路市議会視察来庁(企業誘致)
- 30日 愛知県豊明市議会視察来庁(くらしの道づくり事業)
- 31日 全国高速自動車道市議会協議会理事会(東京)

※十一月※

- 1日 議員全員打合せ会
 - 7日 会派代表者会議、議員全員打合せ会
 - 14日 第二回臨時会
 - 20日 産業建設委員会管内視察
 - 21日 教育民生委員会管内視察
 - 22日 総務委員会管内視察
 - 24日 鈴鹿亀山地区広域連合議会臨時会(鈴鹿市)
 - 27日 議会運営委員会
- ※十一月※
- 4日 議会運営委員会・定例会開会・議員全員協議会・会派代表者会議
 - 11日 議案質疑
 - 12日 一般質問
 - 13日 一般質問
 - 14日 産業建設委員会
 - 15日 教育民生委員会
 - 18日 総務委員会
 - 20日 議会運営委員会・定例会閉会



坊野洋昭 竹井道男 櫻井清蔵
森 美和子 松上 孝 中村嘉孝 福沢美由紀

教育民生委員会 (7人)
委員長 松上 孝
副委員長 中村 嘉孝
委員 福沢 美由紀
森 美和子
坊野 洋昭
竹井 道男
櫻井 清蔵
教育民生委員会が所管する部署は、次のとおりです。
保健福祉部、環境森林部、医療センター、教育委員会



服部孝規 岡本公秀 伊藤彦太郎
豊田勝行 小坂直親 片岡武男 宮村和典

産業建設委員会 (7人)
委員長 小坂 直親
副委員長 片岡 武男
委員 岡本 公秀
伊藤 彦太郎
宮村 和典
服部 孝規
豊田 勝行
産業建設委員会が所管する部署は、次のとおりです。
産業建設部、上下水道部、関ロッジ、農業委員会

委員 小坂 直親
委員 竹井 道男
委員 水野 雪男

● 亀山市総合計画審議会 (3人)

委員 岡本 公秀
委員 前田 耕一
委員 坊野 洋昭
委員 小坂 直親

● 亀山市都市計画審議会 (4人)

委員 中村 嘉孝
委員 池田 依子

● 亀山市国民健康保険運営協議会 (2人)

議員 岡本 公秀
議員 片岡 武男
議員 小坂 直親

● 三泗鈴亀農業共済事務組合協議会 (3人)

議員 宮村 和典
議員 服部 孝規
議員 松上 孝
議員 水野 雪男

● 鈴鹿亀山地区広域連合議会 (4人)

他の議会の議員等

派に属しない議員	新和会	市民クラブ	緑風会	会派名
福沢美由紀、伊藤彦太郎、櫻井清蔵	◎水野雪男、中村嘉孝	◎竹井道男、片岡武男、豊田勝行	◎森淳之祐、坊野洋昭、宮村和典、池田依子	構成議員 (◎は代表者)
鈴木達夫、服部孝規	岡本公秀、大井捷夫	前田耕一、松上孝、葛西豊	森美和子、宮崎勝郎、小坂直親	

議会の会派構成



● 政治倫理委員会 (8人)
委員長 水野 雪男
副委員長 前田 耕一
委員 岡本 公秀
伊藤 彦太郎
小坂 直親
竹井 道男
池田 依子
森 淳之祐

市議会だより

編集委員会

編集委員会の委員は、副議長を中心に各会派から選出しています。

(写真右側より)
中村 嘉孝
坊野 洋昭
大井 捷夫
竹井 道男



産業建設・教育民生・総務の

各常任委員会が管内を視察

十一月二十日から二十二日にかけて、各常任委員会は、それぞれの所管に属する施設等の現地視察を行いました。

産業建設委員会(11/20)

市道太岡寺線など

産業建設委員会は、各部長等から所管事務事業の概要説明を受け、午後から、市営鹿島住宅、のぼりの森公園、石水溪野外研修施設、中の山パイロット、工業用水道配水池、市道太岡寺線の六カ所を視察



市道太岡寺線 (神辺小学校東側)

しました。

市道太岡寺線は、太岡寺の集落と神辺小学校、神辺保育園や神辺地区コミュニティセンター等の教育・公共施設を結ぶ生活道路であります。

現道は、国道一号及びJR関西線と平面交差しているため、立体交差化により、通学、通園者を含め、利用者の利便性と安全性及び災害時の避難誘導路を確保するとともに、地域分断の解消を目的に整備が進められています。

事業は、平成十一年度に着手し、国道一号の上部とその前後の橋梁部分を残すのみで、本年度内の事業完成を目指して進められています。

教育民生委員会(11/21)

鈴鹿関跡など

教育民生委員会は、亀山里山公園、つくしの家、斎場建設用地・高飛館跡、なかまの部屋、鈴鹿関、フェロシルト搬出現場、医療センターの七



鈴鹿関 (関町新所観音山公園内)

カ所を視察しました。

教育委員会では、平成十七年度から旧関町域を中心とした遺跡の詳細分布調査事業を実施しています。当地域は、東海道や大和街道、伊勢別街道が交差する交通の要衝で、その地域性に関連する遺跡の所在が想定されます。なかでも、ひつりょうまげん律令二関の一つである古代「鈴鹿関」はその代表で、わが国の古代史を解明する上で重要な遺跡です。

現在、確認された遺構が聖武天皇による築造と考えられることが確認されました。今後は、学識者の指導を受けながら、遺物・遺構分析、

古い地形の復元など広い視野で検証を重ね、課題である鈴鹿関の範囲確定に取り組みます。

総務委員会(11/22)

関中央防災倉庫など

総務委員会は、市役所内にあるケーブルテレビ送出機、電算室、地域支援づくり事業(白木町)、関中央防災倉庫、関消防署、亀山警察加太駐在跡地、南部コミュニティセンターの七カ所を視察しました。

関中央防災倉庫は、旧関消防署庁舎の一部を利用して、各種災害に適切に対処し、市民生活の安全・安心の確保を図るために非常用品と救援資材を備蓄する防災倉庫です。倉庫内には、食料として、乾パン、アルファ米五目飯、

救援資材としては、簡易トイレ、トイレ用テント、発電機、チェーンソー、炊き出し釜、毛布などが備蓄されています。



関中央防災倉庫

◆第二回臨時会議案一覧◆

(議案第〇〇号↓議〇、報告第△号↓報△)

○同意した議案

議103 亀山市監査委員の選任同意について

議員の中から市長が選任する監査委員に、宮崎勝郎議員を選任することに同意

○了承した報告

報25・26 専決処分の報告について